



FUJITSU 建設業ソリューション eWide

建設業向けパッケージ SaaS サービス

リファレンスマニュアル(管理者ガイド)

改訂履歴

版数	更新日付	内容
1.0	2001.08.01	新規作成
1.1	2001.08.22	『4.2 利用ログ集計ツール』追加 『4.3 ログのメンテナンス』追加
1.2	2002.01.15	『2.1(1)利用者情報の設定』に利用者 ID のヘッダ機能を追記 『2.1(3)グループ設定』追加 『2.1(4)利用者の限定』追加
1.3	2002.12.16	『5 メーリングリスト』機能追加
1.4	2003.01.21	『2.1(5)利用者のドメイン制限機能』追加
1.5	2004.09.21	『2.1(3)メーリングリストへの登録』 『2.1.(4)一括削除』追加 ドメイン制限機能から『2.1(7)グローバル IP アドレス制限機能』への拡張
1.6	2004.11.21	『2.4 利用状況個別解除』、メーリングリストの『5.2 メンバー管理方法(サービスメニューによる管理)』追加
1.7	2007.12.06	『4.4 ログの詳細情報』追加
2.0	2008.11.01	「2. 2 管理対象の設定」からメールアドレス、電話番号を削除 「2. 3 利用状況個別解除」において、切出中のライセンスの解除が可能であることを追記 「4. 1 利用ログの出力」に CLEAR：切出ライセンスの強制返還を追記 「4. 2 利用ログ集計ツール」を修正 「4. 4. 2 動作名一覧」に“CLEAR：切り出したライセンスの強制返還時”、 “1041:マンスリーライセンスのため切り出しできません”、 “1042:管理者により切り出し不可に設定されています”を追記 「Part. 6 切出し設定」を追加
2.1	2010.02.23	構成の見直し
2.2	2010.06.02	機種依存文字（環境依存文字）は使用できないことを追記
2.3	2010.10.12	メーリングリストの取扱い方法の変更
2.4	2011.07.28	川田テクノシステム(株)製品を追加
2.5	2014.10.02	表紙の変更 「4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧」に FCENA-CP を追加
2.6	2016.4.08	「2.1(7)利用者のグローバル IP アドレス制限機能」において、限定 eWide では IP アドレス制限機能は使えないことを追記 「4.4 ログの詳細情報」において、ログメッセージに関する問い合わせ先を追記 「4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧」に AFIMX 液状化残留変形解析オプションを追加
2.7	2020.03.30	「4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧」に以下のパッケージを追加 ・地中構造物の耐震設計支援システム GALKINS（動的解析 OP） ・杭基礎の震度法照査(H24)

		・杭基礎の保有耐力照査(H24) ・杭基礎の保有耐力照査(H29) ・Geomap3D（本体） ・Geomap3D（ビューア） ・WingEarth
2.8	2020.10.01	社名を変更 「4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧」から以下のパッケージを削除 ・FCENA 版 Confidential Posting
3.0	2023.06.02	メーリングリスト機能提供終了により記載削除 「2. 1 利用者の管理」「2. 3 パスワードの変更」にパスワードの要件追加 「2. 1 利用者の管理」利用者情報のダウンロード、アップロードに関する注意事項記載 「4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧」に以下のパッケージを追加 ・DODOME Calc
3.1	2023.06.05	「2. 1 利用者の管理」「2. 3 パスワードの変更」のパスワードの要件から”+”を削除

—目次—

P a r t . 1	はじめに	4
1. 1	ログインID、パスワードの確認	4
1. 2	利用者管理の考え方	4
1. 3	サービスに入る	4
1. 4	掲示板入力	5
P a r t . 2	利用者の管理	6
2. 1	利用者の管理	6
2. 2	管理対象の設定	18
2. 3	パスワードの変更	19
2. 4	利用状況個別解除	20
P a r t . 3	マンスリーライセンスの追加	21
3. 1	マンスリーライセンスの追加	21
3. 2	利用料金の確認	23
P a r t . 4	利用実績	24
4. 1	利用ログの出力	24
4. 2	利用ログ集計ツール	26
4. 3	ログのメンテナンス	29
4. 4	ログの詳細情報	30
P a r t . 5	切出し設定	37
5. 1	概要	37

Part. 1 はじめに

1. 1 ログインID、パスワードの確認

eWideをご契約頂くと、管理者用のログインID、パスワード、ヘッダー文字が発行されます。管理者専用のサービスメニューにアクセスするには、管理者用ログインID、パスワードでログインする必要があります。

ログインID（管理者用）	XXXXXXXX
ログインパスワード（管理者用）	*****
ヘッダー文字（お客様識別文字）	XXX(3文字)

1. 2 利用者管理の考え方

eWideでは管理者用ログインID、パスワードとは別に利用者ID、パスワードにより個人単位あるいは部署単位の利用者管理ができます。

管理者用ログインID ——利用者ID1（ヘッダー文字+社員番号等）
 |——利用者ID2
 |——利用者ID3
 |——利用者ID4

利用者IDは人事情報（社員番号等）に合わせた設定ができます。利用者IDの発行管理は、お客様管理者が実施します。利用者IDは

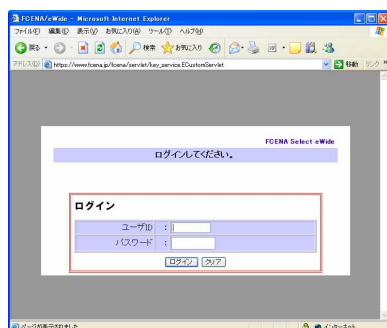
ご契約全ライセンス数×20IDまでは無償で発行できます。

1. 3 サービスに入る

サービスメニューを開くには、以下のURLにアクセスします。

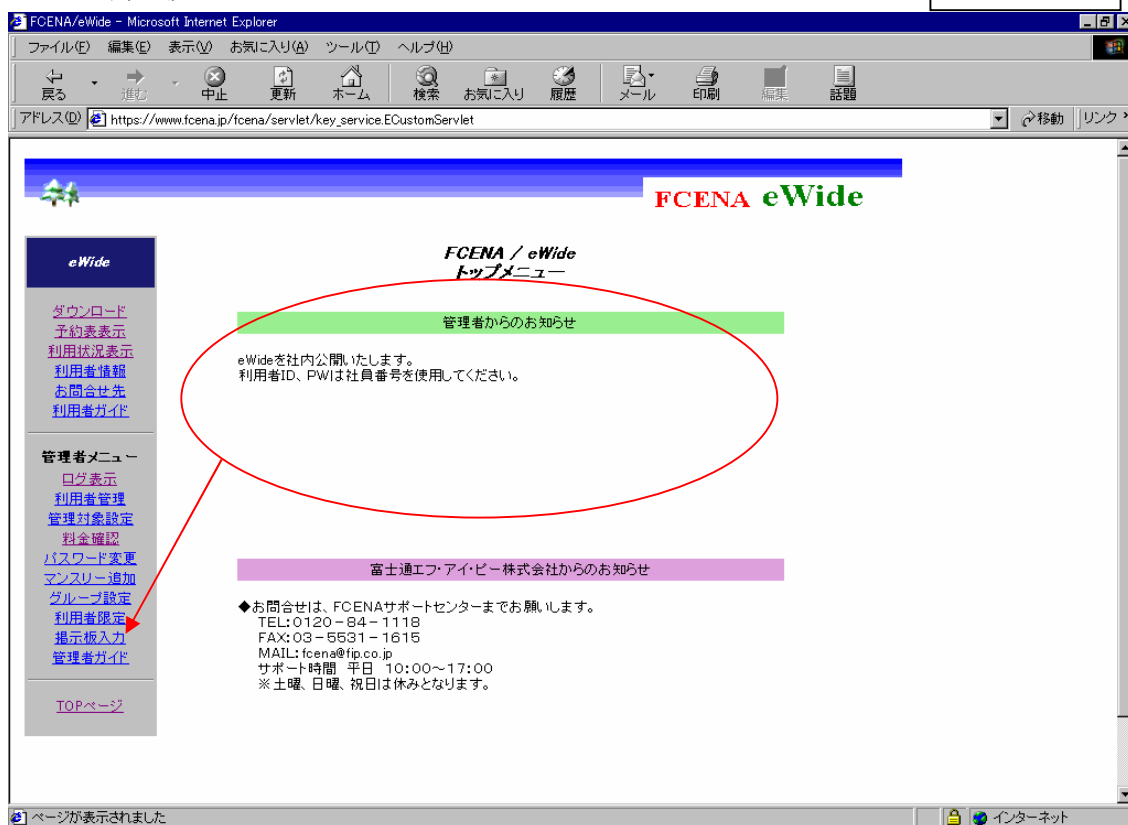
<http://www.fcena.jp/ewide>

管理者用ログインID、パスワードを入力しOKを押します。

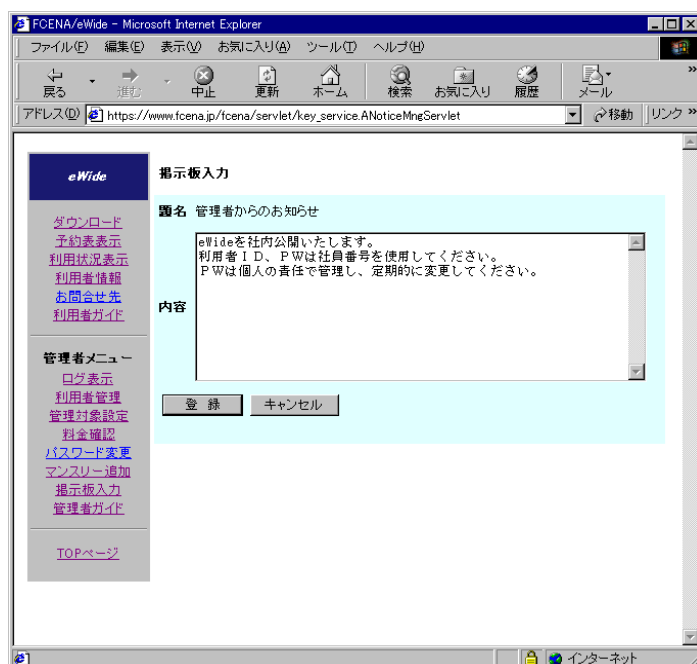


1. 4 掲示板入力

トップ画面



トップ画面にはメニュー（左側）と掲示板が表示されます。掲示板は利用者へのお知らせ、管理者の連絡先、運用ルール等を記述します。管理者メニューの「掲示板入力」ボタンを押すと、掲示板が入力できます。



掲示板入力画面

Part. 2 利用者の管理

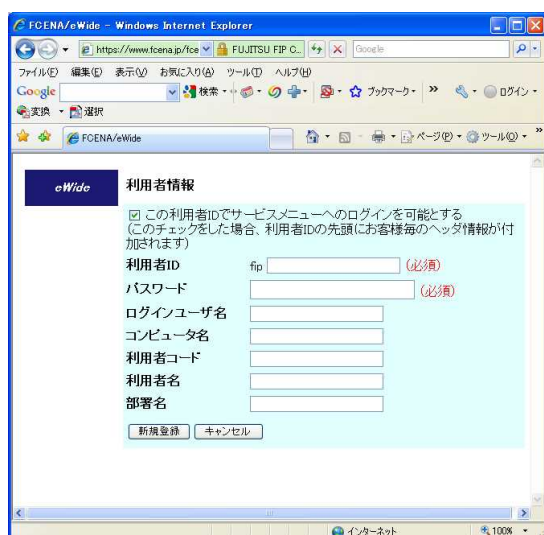
2. 1 利用者の管理

(1) 利用者情報の設定

管理者メニューの「利用者管理」ボタンを押すと、利用者管理画面が開きます。



画面中央には現在登録されている、利用者一覧表が表示されます。新規に利用者を作成する場合は、新規利用者作成ボタンを押します。既存の利用者情報を変更する場合は対象の利用者IDの部分をクリックします。



チェックボックスは必ずチェックしてください。利用者IDにヘッダー文字が強制的に付加されます。

各項目を入力します。利用者ID、パスワードは必須となります。この入力項目がライセンス管理時のチェック項目となります。

パスワードの要件は以下となります。

- ・以下に挙げる、すべての文字種を含む。
 - ・英大文字
 - ・英小文字
 - ・数字
 - ・記号-_@!#/\$.?|¥のいずれか
- ・長さ：10文字以上、20文字以下

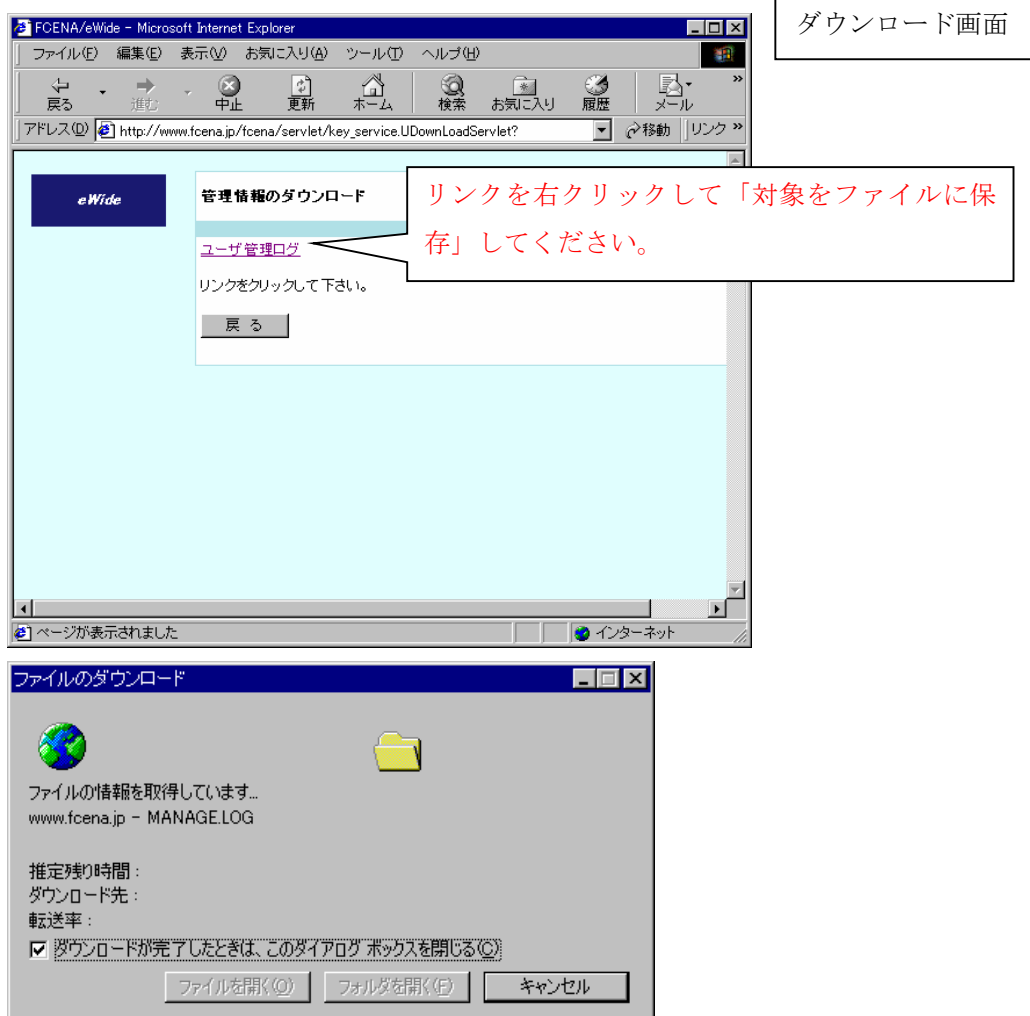
登録をする場合は登録ボタンを押して下さい。

利用者を削除する場合は削除ボタンを押して下さい。

キャンセルを押すと利用者管理画面に戻ります。

(2) 利用者情報のダウンロード・アップロード

利用者情報を一括して更新するために、CSVファイル形式でダウンロード、アップロードが可能です。



ダウンロードでは利用者パスワードは“*”で出力されます。平文では出力されません。

アップロードではPC上のCSVファイルを指定します。アップロードでは利用者の追加・更新は可能ですが削除はできません。CSVファイルは追加・更新する利用者のみで可能です

※利用者 ID には必ずヘッダー文字 3 文字 + ID という文字列にしてください。

※最終項目の“ログイン設定”は追加の場合“1”としてください。

※ファイル形式、項目順序等は変更しないでください。登録できません。

※先頭に“;”を付加するとコメントレコードとなり無視されます。

※未入力項目には“#”を設定してください。

※利用者パスワードは平文で設定して下さい。更新の場合、“*”はパスワード変更なしで登録されます。

追加の場合、“*”ではエラーとなります。追加・更新いずれの場合も、上記 2. 1 (1) のパスワード要件を満たしてください。

→ 利用者 ID 利用者パスワード ログインユーザ名 コンピュータ名 利用者コード 利用者名 部署名 メールアドレス 電話番号 [ログイン設定](#)

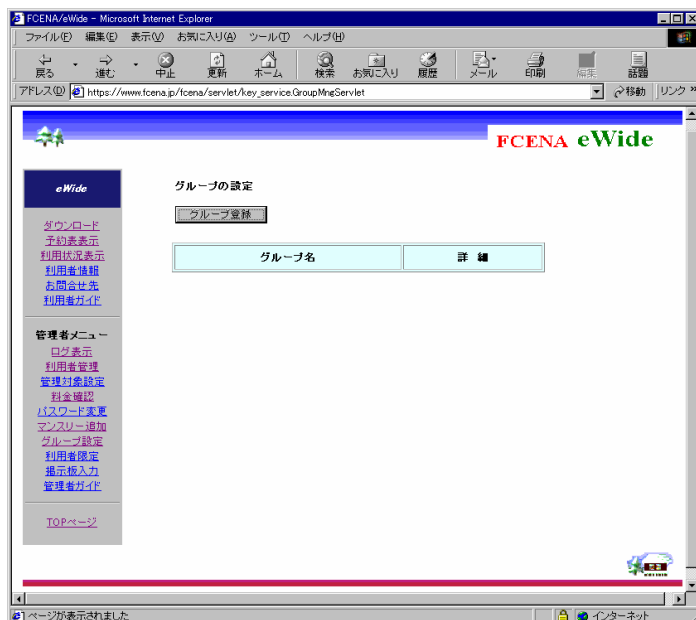
（３）利用者情報の一括削除

登録されている利用者情報を一括削除するには、[ユーザー一括削除] ボタンを押してください。ただし、データが完全に削除されてしまいますので、事前に[管理情報のダウンロード] 等でバックアップをとっておくことをお奨めします。

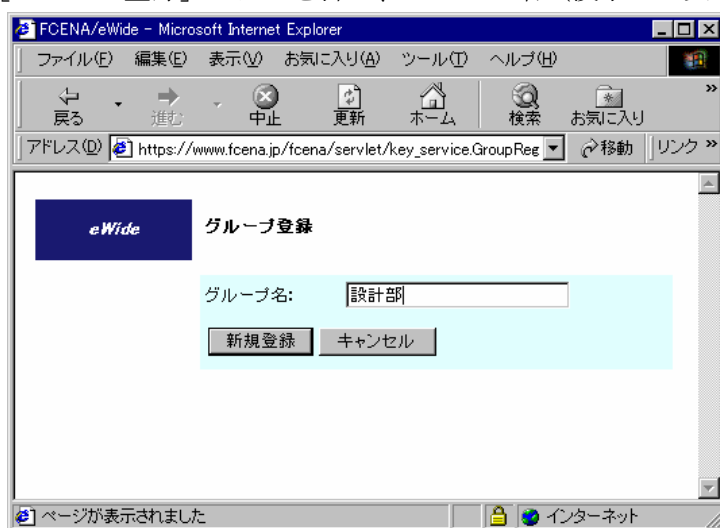
(5) グループの設定

ご契約ライセンスは初期状態では、作成された利用者 I D で誰でも利用可能です。これらをグループ化し利用の制限をすることができます。

管理者メニューの「グループ設定」ボタンを押すと、グループの設定画面が開きます。



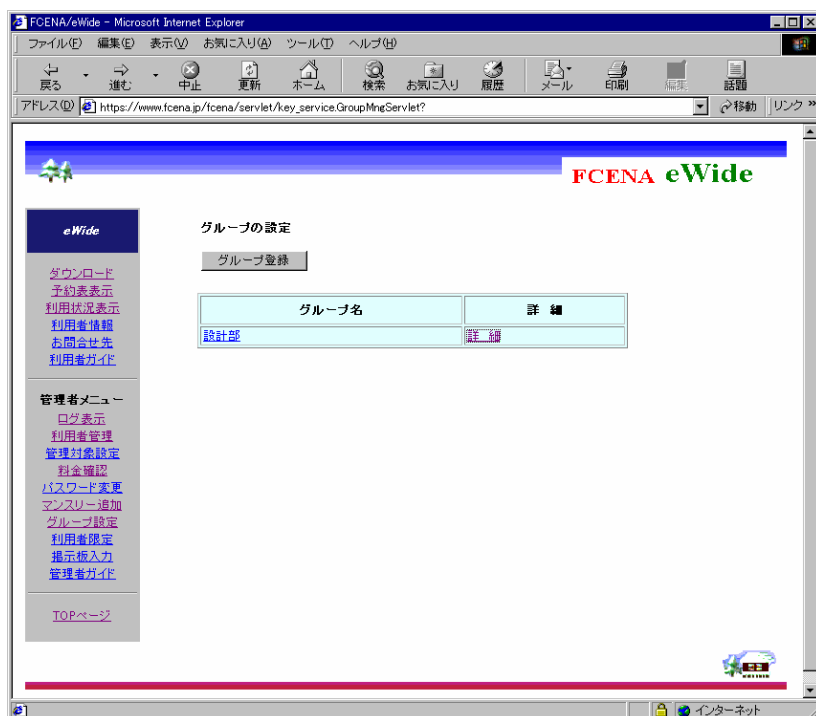
「グループ登録」ボタンを押し、グループ名（漢字 20 文字以内）を入力します。



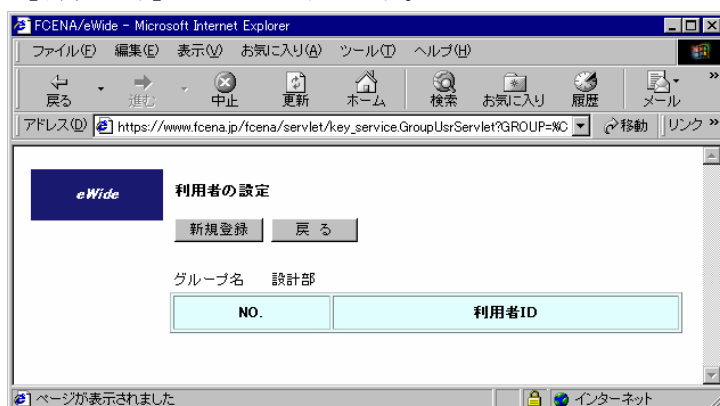
「新規登録」ボタンでグループが作成されます。

※ここで作成するグループ情報は利用者限定機能でのみ利用されます。

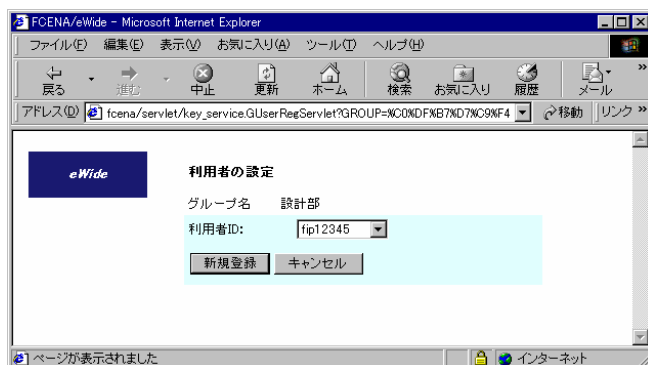
作成されたグループに利用者 I D を登録するため、[詳細] ボタンを押します。



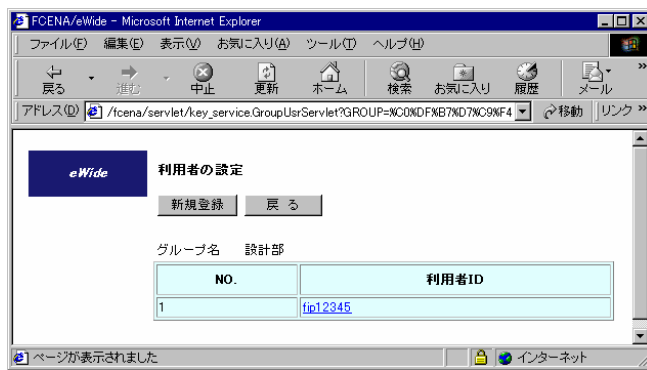
[新規登録] ボタンを押します。



利用者 I D を選択し、[新規登録] ボタンを押します。



利用者 I Dがグループに登録されます。

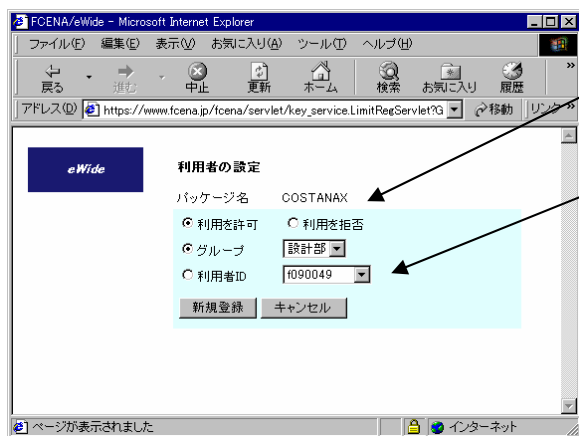


(6) 利用者の限定

管理者メニューの「利用者限定」ボタンを押すと、利用者の限定画面が開きます。



ご契約パッケージの1ライセンス毎に利用者を限定できます。初期状態は誰でも利用可能な状態です。ライセンスNO. のリンクをクリックすると、各ライセンスの設定画面が表示されます。



まず、利用を許可する対象を設定するのか拒否する対象を設定するのかを選択します。

次に対象となるグループ又は利用者 I Dを選択します。

[新規登録] ボタンを押すと設定されます。

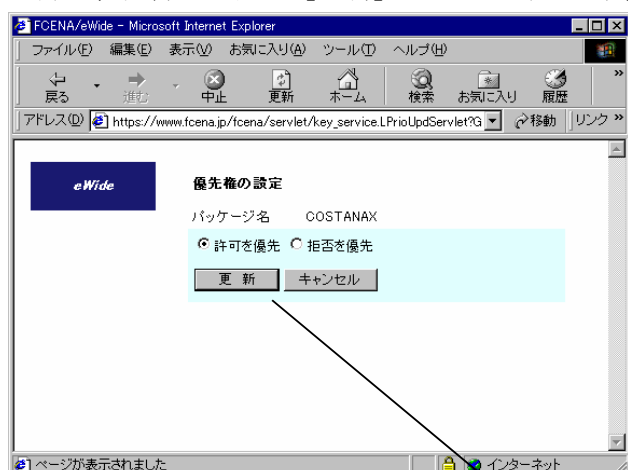
画面の例は“設計部”というグループに対してのみ COSTANA の 1 ライセンスを使用可能とする設定です。

これだけでは不十分で、“優先権”の欄が“拒否”となっていますので“許可”に変更します。



優先権は利用制限を判定する順番として、拒否する対象を優先させるのか許可する対象を優先させるのかを設定するものです。初期状態で優先権が拒否になっており、利用を拒否するグループ又は利用者 I D が空欄ですから誰でも利用できることになります。

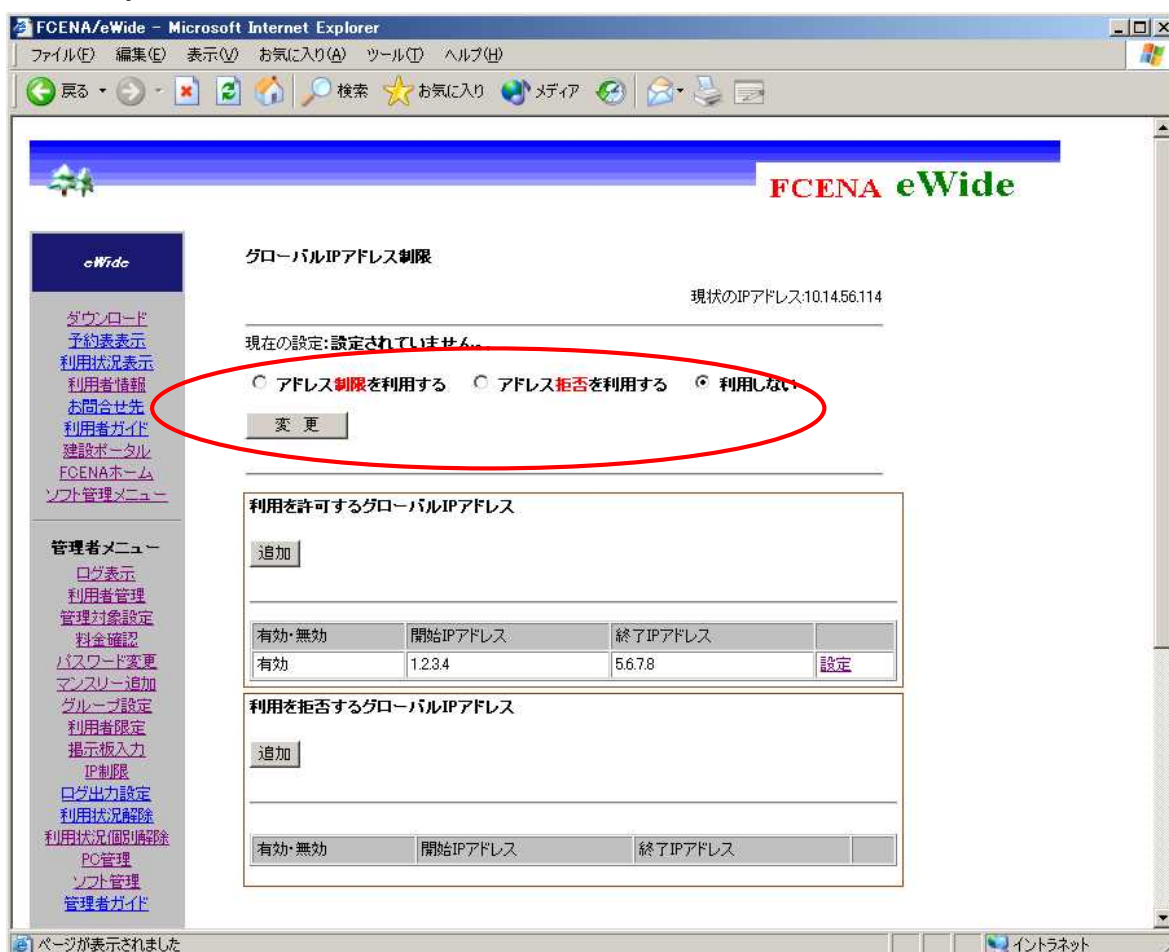
許可、拒否を選択し「更新」ボタンを押します。



※利用者の限定の設定はライセンス NO. が小さい順により利用者が少ない設定をすると効率的なライセンス配分が可能です。（利用可能なライセンス検索時にライセンス NO. 順にサーチします）

(7) 利用者のグローバル IP アドレス制限機能

管理者メニューの「IP 制限」ボタンを押すと、グローバル IP アドレスの限定画面が開きます。[アドレス**制限**を利用する]場合、既知の IP アドレス**以外**の使用者が不正に利用するのを防ぐことができます。[アドレス**拒否**を利用する]場合、既知の IP アドレスの使用者が不正に利用するのを防ぐことができます。設定を選択し「変更」ボタンを押してください。※限定 eWide の場合、IP アドレス制限機能は使用できません。



有効・無効の設定で「有効」となっている登録アドレスに対して制限されます。

「追加」ボタンを押すと、IP アドレス登録画面が開きます。また、「設定」をクリックすると、登録した IP アドレスや有効/無効の変更、削除ができます。



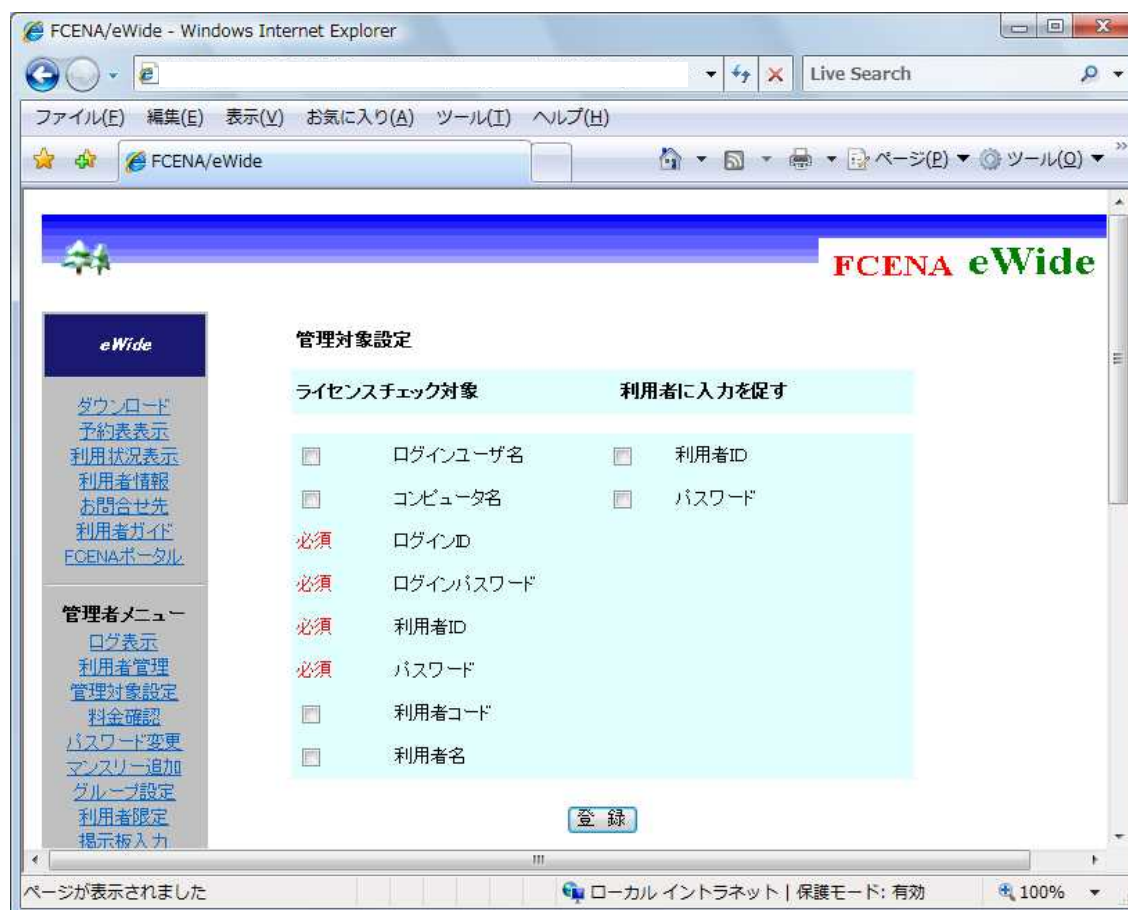
制限を実施する場合は、有効にチェックしてください。

※ここで指定するIPアドレスはグローバルアドレスです。アドレスが不明な場合はログで確認できます。

2. 2 管理対象の設定

管理者メニューの「管理対象設定」ボタンを押すと、管理対象設定画面が開きます。

管理対象の設定画面



左側が、ライセンスの取得返還時に、クライアントを確認するための手段として何を対象とするかを決めます。対象とする場合はチェックを入れます。

右側は、ライセンスの取得時に、クライアント画面上に入力を要求するかどうか設定します。ここをチェックした場合パッケージ起動時に利用者情報の設定画面が表示されます。

利用者情報の設定

利用者ID :

パスワード :

OK 中止

2. 3 パスワードの変更

ログインパスワードは、管理者の方のみ変更可能とします。

管理者メニューの「パスワード変更」ボタンを押すと、パスワード変更画面が開きます。

ログインIDを選択し、パスワードが変更できます。

パスワードの要件は以下となります。

- ・以下に挙げる、すべての文字種を含む。
 - ・ 英大文字
 - ・ 英小文字
 - ・ 数字
 - ・ 記号 -_@!#/\$.?|¥のいずれか
- ・ 長さ：10 文字以上、20 文字以下

2. 4 利用状況個別解除

管理者メニューの「利用状況個別解除」ボタンを押すと、現在パッケージを利用している状況が表示されます。



利用状況を解除したい項目にチェックを入れ「利用状況解除」ボタンを押すと、利用状況が解除されます。

ただし、ライセンス切出中の場合は「切出中」と表示されます。利用状況の解除も可能です。

全利用状況を解除したい場合は、管理者メニューの「利用状況解除」ボタンを押してください。現在利用されているパッケージすべての利用状況が解除することができます。

Part. 3 マンスリーライセンスの追加

3. 1 マンスリーライセンスの追加

管理者メニューの「マンスリー追加」ボタンを押すと、マンスリー追加画面が開きます。

マンスリー追加画面

FCENA eWide

【 マンスリー追加 】

《ご契約内容》

パッケージ名	ライセンス数
基本料金 FULL (1.2)	1
RAINPAL 慣用法限定版 FULL (13.1)	1

『追加ライセンス』

DECALTO 日英版 FULL (14.1) (Selected)

No Selection

No Selection

No Selection

No Selection

※追加ライセンスは1ライセンス毎に申込をして下さい。
※1度に5ライセンス又は6種類申込みできます。

次へ

上部には現在のご契約内容が表示されます。1ヶ月間のマンスリーライセンスを追加するには、ドロップリストから必要なパッケージを選択し、次へを押して下さい。

FCENA eWide

料金確認と申込

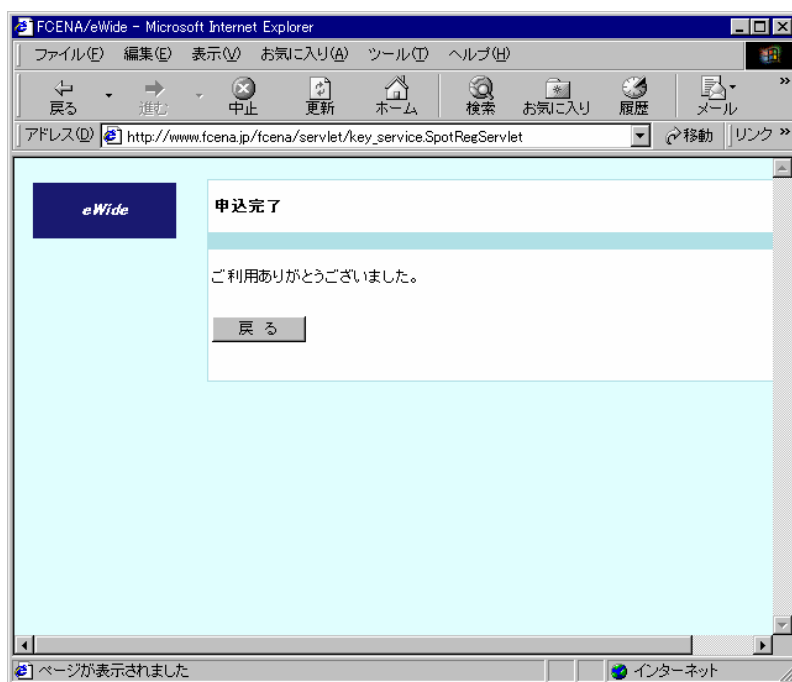
料金を確認頂けましたら申込ボタンを押して下さい。

パッケージ名	申込期間	料金
DECALTO 日英版 FULL (14.1)	2010/02/23-2010/03/23	4,500

申込 戻る

申込み期間とご利用料金を確認したら、申込みボタンを押して下さい。

申込ボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。
これでマンスリーライセンスの追加が完了します。



3. 2 利用料金の確認

管理者メニューの「利用料金確認」ボタンを押すと、利用料金確認画面が開きます。

The screenshot shows the '料金確認' (Fee Confirmation) screen in the FCENA/eWide application. The browser is Microsoft Internet Explorer. The address bar shows the URL: http://www.fcena.jp/fcena/servlet/key_service/FairMngServlet.

The page content includes a sidebar with navigation links, a main area with a table of fees, and a status bar at the bottom.

料金確認

期間: 2001/06/21-2001/07/20 2001/06/21-2001/07/20 期間変更

パッケージ名	パッケージ説明	機能	バージョン	ライセンス数	開始日	終了日	料金
ELNOARX	等流・不等流計算 ELNOAR	FULL	10.1	1	2001/06/24	2001/07/24	6,000
DECALTOX	圧密沈下計算 DECALTO	FULL	10.1	1	2001/06/26	2001/07/26	6,000
FREINGX	平面骨組計算 FREING	FULL	10.1	1	2001/06/28	2001/07/28	5,400
COSTANAX	斜面安定計算 COSTANA	FULL	10.2	1	2001/06/30	2001/07/30	12,000
SAMBA	動的オプション	LIMITED	3.4	1	2001/06/30	2001/07/30	14,000
ANCHOR	斜面对策工オプション	LIMITED	10.2	1	2001/06/31	2001/07/31	4,000

前後 6 ヶ月の利用料金（年間契約分+マンスリー分+ I D超過分）が確認できます。

Part. 4 利用実績

4. 1 利用ログの出力

管理者メニューの「ログ表示」ボタンを押すと、ログ表示画面が開きます。

パッケージ名	利用者ID	利用者名	利用者コード	部署名	日	時間	動作	コード
COSTANAX	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:37:01	PUT	0
ANCHOR	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:36:59	PUT	0
NEWMARK	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:36:56	PUT	0
ANCHOR	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:35:10	GET	0
NEWMARK	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:35:06	GET	0
ANCHOR	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:35:03	VERIFY	0
NEWMARK	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:35:02	VERIFY	0
COSTANAX	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	15:34:58	GET	0
ELNORAX	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	12:04:41	PUT	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:31	PUT	0
DANSO	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:29	PUT	0
DANSO	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:19	GET	0
DANSO	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:17	VERIFY	0
KANYO	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:16	VERIFY	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:13	GET	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:51:08	PUT	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:49:55	GET	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:49:36	PUT	0
RAINPAL	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:49:21	GET	0
RAINPALX1	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:48:31	PUT	0
RAINPALX1	1000000	eWide Testers	14511	ASP	2002/01/15	10:48:24	GET	0

ログ表示はエラーも含めた全てのログを、**新しい順**に表示します。

「ダウンロード」ボタンを押すとログファイルとしてダウンロードできます。

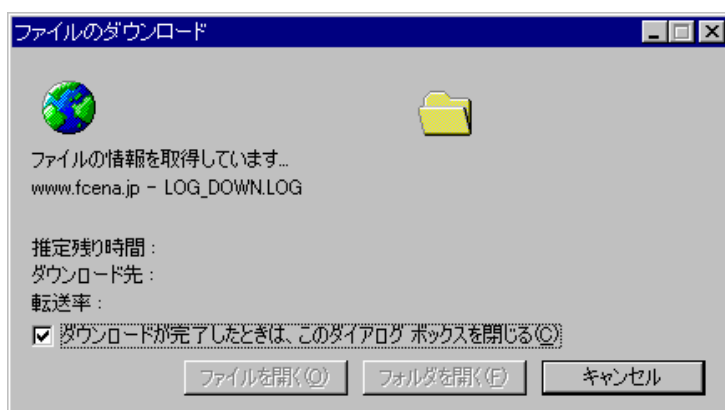
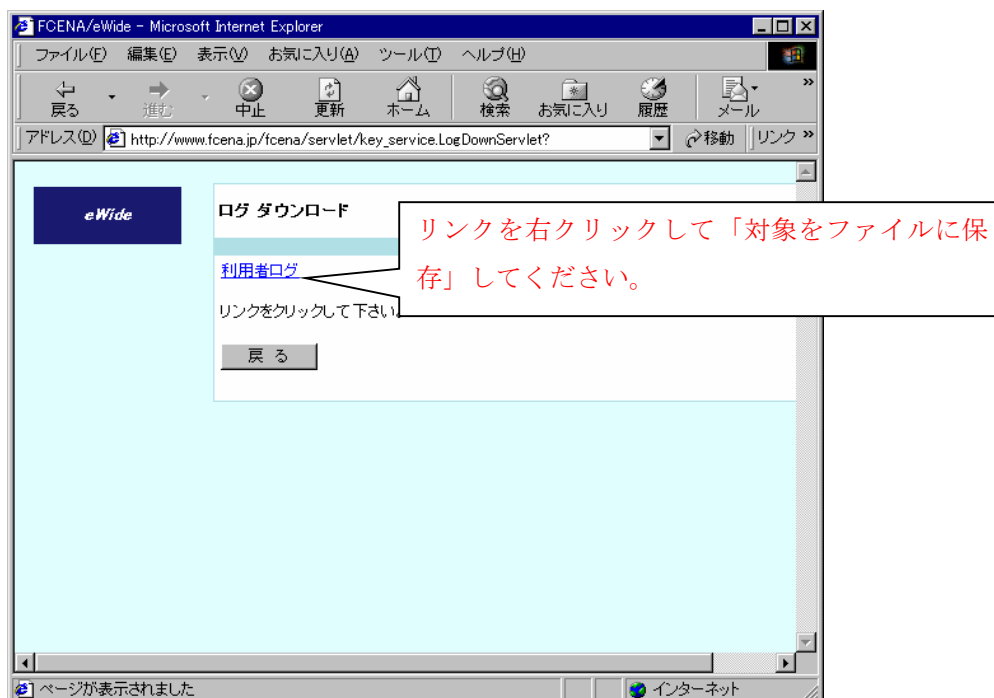
ダウンロードの選択

☒ 全てのログ出力
☐ エラーログを除く

作成

エラーログを除くかどうか選択できます。

ログファイルのリンクが作成されますので、クリックしてダウンロードします。



ログファイルの形式はC S Vとなっております。

パッケージ名, 利用者 I D, 利用者名, 利用者コード, 部署名, 利用日, 利用時間, ——次行へ
動作, エラーコード, ログインユーザ名, コンピュータ名, グローバル I P アドレス (ドメイン)
※動作→GET : 取得、RGET : 得 (ID, PW 強制入力時)、PUT : 返還、VERIFY : 参照 (オプションのみ)

FCLEAR : 強制返還、**CLEAR : 切出ライセンスの強制返還**

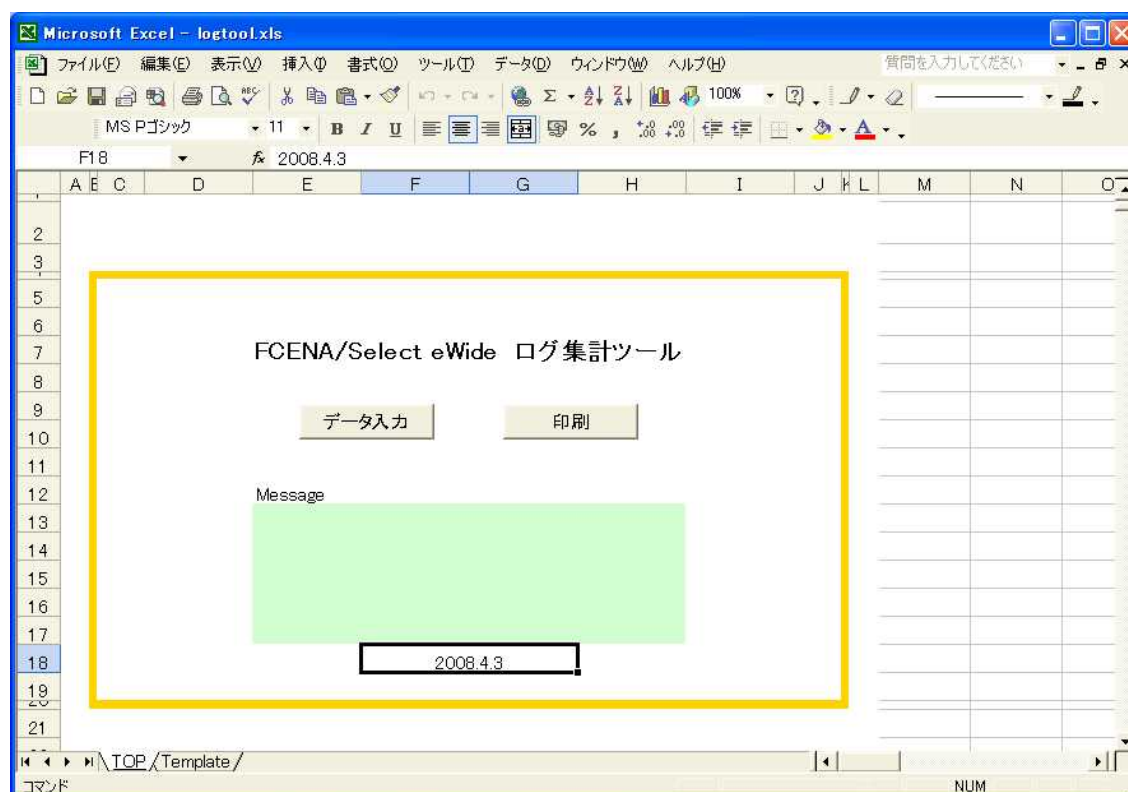
※エラーコード→0 : 正常、0 以外 : エラー及び次の動作を促すコード

4. 2 利用ログ集計ツール

サービスメニューの「ダウンロード」ページに利用ログ集計ツールがあります。EXCEL2000 のマクロで作成されています。



EXCEL で開くと以下のような画面が表示されます。



「データ入力」ボタンを押すと「期間指定」ダイアログが表示されます。

「指定なし」を選択すると、ログファイルのすべてのデータを集計します。

「指定あり」を選択すると、入力した「開始年月日」から「終了年月日」までの期間で集計します。「開始年月日」、「終了年月日」は10桁（YYYY/MM/DD）で指定してください。



「OK」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されますので、ダウンロードしたログファイルを指定して「開く」ボタンをクリックします。



パッケージ毎に利用実績が集計されます。

Microsoft Excel - logtool.xls

パッケージ: 土留め工の設計計算(RAINPAL) (13.1)

ライセンス数	1
同時利用最大数	2
利用件数	35
累積利用時間	32:16:28
利用ユーザ数	3
ライセンスフルによる利用拒否件数	0
ライセンスの強制初期化件数	0
その他利用拒否件数	10

利用者ID	名前	部署名	件数	累積利用時間
aaa41548	user		21	24:43:31
aaa22287	eWide Testers	サービス部	11	7:32:06
aaa64125	XYZ	システム部	3	0:00:51

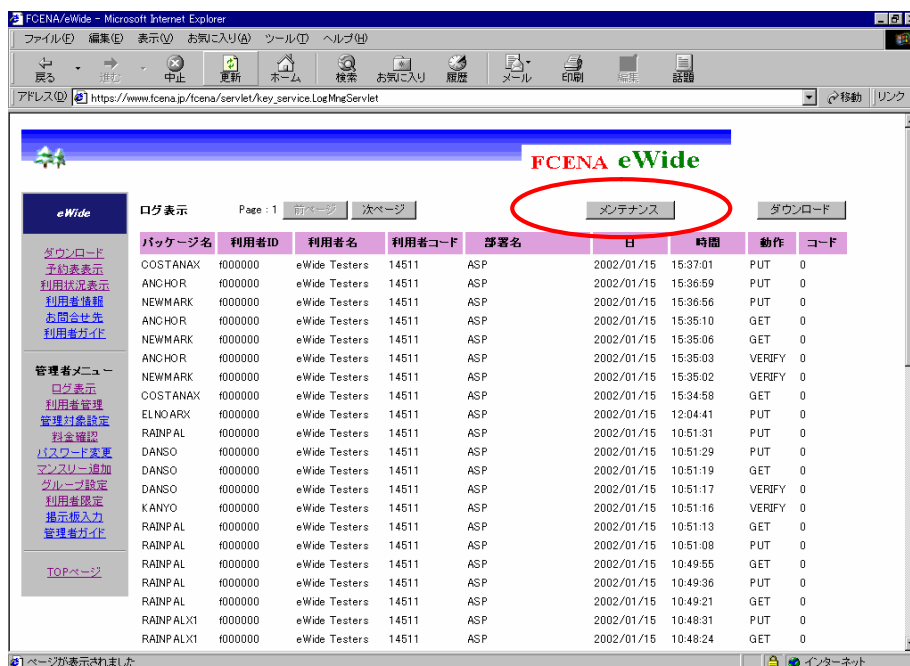
コマンド NUM

●集計項目

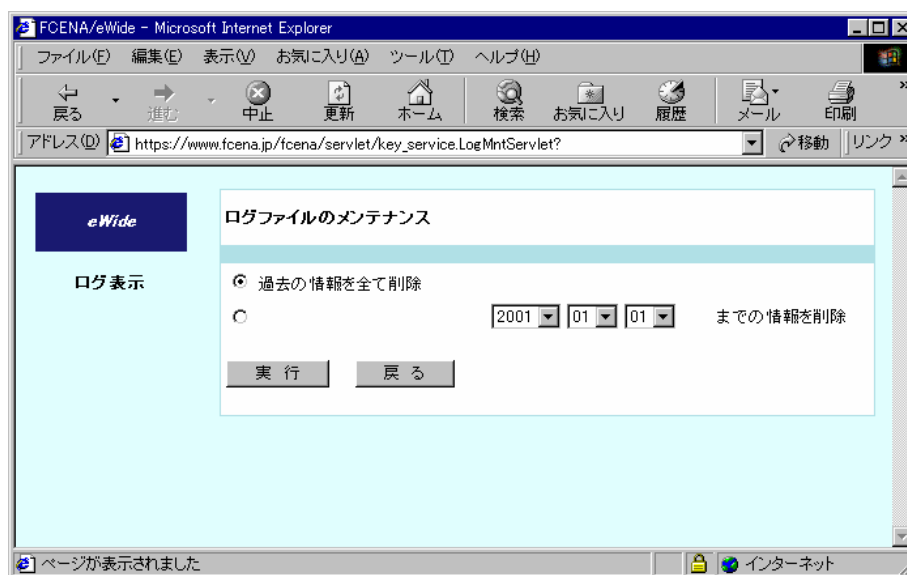
- 同時利用最大数 : 同時利用状態の全期間内の瞬間最大値です。
- 利用件数 : 起動、終了の正常な組み合わせを1件としカウントします。
- 累積利用時間 : 起動、終了の時間の合計です。
- 利用ユーザ数 : 利用した利用者IDの数です。
- ライセンスフルによる利用拒否 : 同時利用が契約ライセンス数の時、ライセンス取得しようとした件数。
- ライセンスの強制初期化件数 : 毎朝4時にサーバ側で強制的に利用中のライセンスを初期化した数。
- その他利用拒否件数 : パスワードの間違い等、利用を拒否した件数。
- 利用者一覧 : 利用件数が多い利用者ID順に一覧を表示します。

4. 3 ログのメンテナンス

ログファイルは定期的にメンテナンスすることができます。



[メンテナンス] ボタンを押しメンテナンス画面を開きます。



過去の情報を全て削除、又は指定日までの情報を削除が選択できます。ログ集計ツールはダウンロードしたログファイルの全レコードを対象とします。メンテナンスにより期間毎に集計することをお勧めします。（ダウンロード後、集計の前に直接編集してもOKです）

4. 4 ログの詳細情報

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
パッケージ名	利用者ID	利用者名	利用者コード	部署名	日	時間	動作	コード	ログインユーザ名	コンピュータ名	IPアドレス
NEWMARK	eWide	Testers	14511		2007/11/29	15:37:08	GET	0			
COSENG	eWide	Testers	14511		2007/11/29	15:37:02	VERIFY	1011			
COSEJ	eWide	Testers	14511		2007/11/29	15:36:59	VERIFY	1032			

①パッケージ名

⇒利用したパッケージ名が出力されます。詳細は後述します。

②利用者 ID

⇒利用者情報で登録した利用者 ID が出力されます。

③利用者名

⇒利用者情報で登録した利用者名が出力されます。未登録の場合は空白です。

④利用者コード

⇒利用者情報で登録した利用者コードが出力されます。未登録の場合は空白です。

⑤部署名

⇒利用者情報で登録した部署名が出力されます。未登録の場合は空白です。

⑥日

⇒利用した日が【YYYY/MM/DD】形式で出力されます。

⑦時間

⇒利用した時間が【HH:MM:SS】形式で出力されます。

⑧動作

⇒ライセンス取得等の情報が出力されます。詳細は後述します。

⑨コード

⇒動作の詳細な情報が出力されます。詳細は後述します。

⑩ログインユーザ名

⇒利用者の Windows へのログインユーザ名が出力されます。

⑪コンピュータ名

⇒利用しているパソコンのコンピュータ名が出力されます。

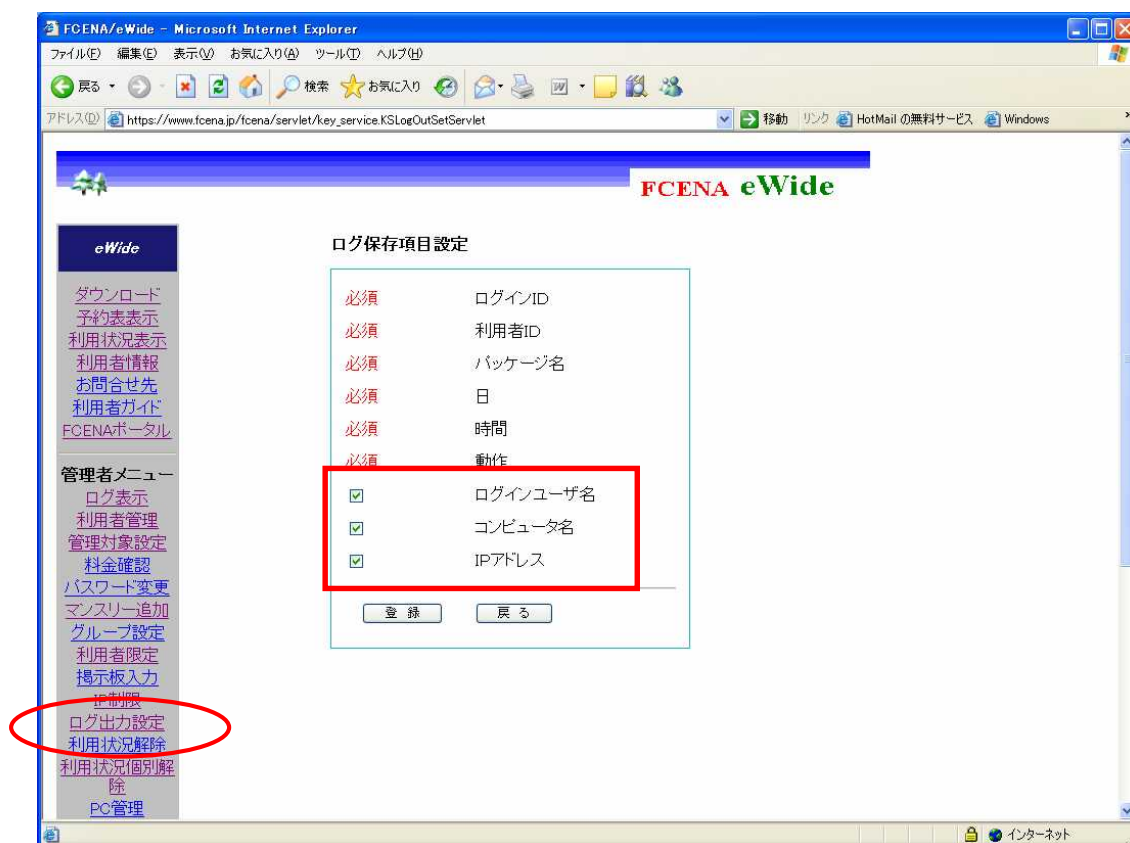
⑫IP アドレス

⇒利用している環境において、インターネットの接続に用いられている機器(ルータ等)の IP アドレスが出力されます。

但し、⑩ログインユーザ名、⑪コンピュータ名、⑫IPアドレスの情報は、出力の有無を選択できます。

管理者メニューの『ログ出力設定』をクリックすると下記画面に遷移します。チェックを入れると、ログとして出力されます。

※①～⑨までは、出力必須となります。



※ログのメッセージ内容についてはお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

https://www.fcena.jp/portal/contact/contact_form.html

4. 4. 1 パッケージ・オプション名一覧

パッケージ・オプション名	パッケージ説明
COSTANAX	斜面安定計算 COSTANA
NEWMARK	COSTANA ニューマーク法オプション
ANCHOR	COSTANA 斜面对策工オプション
COSEJ	COSTANA 日英版
RAINPALX2	土留め計算（弾塑性法） RAINPAL-2
TRANPETX	仮設構台設計計算 TRANPET
ELNOARX	等流・不等流計算 ELNOAR
SHIHOKO	ALGOMIC 型枠・支保工計算
EZWAVE	ALGOMIC 波力計算
Lafiment	沈下安定連携計算 Lafiment
COSTANA3D	3次元斜面安定計算システム COSTANA3D
ARCGIS	COSTANA3D GIS オプション
COSENG	COSTANA 英語版
DECALTOX	圧密沈下計算 DECALTO
DECEJ	DECALTO 日英版
RAINPAL	土留め工の設計計算 (RAINPAL)
KANYO	RAINPAL 慣用法限定版
DANSO	RAINPAL 弾塑性法限定版
EIDAN	RAINPAL 営団オプション
RAINPALJR	開削トンネル土留め工設計 RAINPAL-JR
WAVEKIT	簡易型波形管理・分析システム Wavekit
RAINFRAME	地下連続壁を本体に利用する構造物の設計システム RAINFRAME
LIQU-JR	累積損傷度理論による液状化判定システム LIQUEUR-JR
PUMICER	分割法による土圧計算 PUMICER
DECENG	DECALTO 英語版
RASINICX	擁壁設計計算（片持ち梁式擁壁） RASINIC-1
RASINIC2X	擁壁設計計算（重力・もたれ式擁壁） RASINIC-2
BASEPLAN	基礎設計計算 BASEPLAN
AFIMEX	2次元 F E M地盤解析支援システム AFIMEX
SANC	AFIMEX 地盤変形解析オプション
SEEPAGE	AFIMEX 浸透流解析オプション
DACSAR	AFIMEX 圧密解析オプション

SAMBA	AFIMEX 動的解析オプション
LIQUE	AFIMEX 液状化解析オプション
LDSP	AFIMEX 液状化残留変形解析オプション
EARMEST	耐震設計支援システム EARMEST
GALK3	地中構造物の耐震設計支援システム GALKINS
GALK3OP	地中構造物の耐震設計支援システム GALKINS (動的解析 OP)
YURESTA	地震動作成システム YURESTA
AFIMEX3D	3次元 F E M地盤解析支援システム AFIMEX/3D
FREMGX	平面骨組計算 FREMGX
AFIMEX-GT	3次元 F E M地盤解析支援システム AFIMEX-GT
SANC3D	AFIMEX-GT 地盤変形解析オプション
DACSAR3D	AFIMEX-GT 圧密変形解析オプション
SEEPAGE3D	AFIMEX-GT 浸透流解析オプション
AFIMEX-JR	2次元 F E M地盤解析支援システム (鉄道総研版)
EMRGX	R C断面計算 (限界状態/許容応力) EMRGX
DIALLC	コンクリート構造物の劣化診断と LCC 評価システム DIALLC
DEFTRACK	変状トンネルのひび割れ進展解析システム DEFTRACK
RIVERUS	河川構造物の耐震設計支援システム RIVERUS
LIQUEURX	液状化判定 (地震応答解析対応) LIQUEUR
KJMT00L	土木技術者向け簡易計算ツール CIVILANSWER
RAINPALX1	土留め計算 (慣用法) RAINPAL-1
Touryu2	等流計算 II
Futouryu2	不等流計算 II
Youheki	擁壁の設計計算
DoDansosei	土留弾塑性解析
DoKanyou	土留慣用計算
KuiShindo	杭基礎の震度法照査 (H14)
KuiHoyuu	杭基礎の保有水平耐力照査 (H14)
KuiShindo2	杭基礎の震度法照査 (H24)
KuiHoyuu2	杭基礎の保有耐力照査 (H24)
KuiHoyuu3	杭基礎の保有耐力照査 (H29)
GuraundoA	グラウンドアンカー
GoganTai	護岸設計システム (タイロッド式矢板)
GoganJiri	護岸設計システム (自立式矢板)
DODOMECalc	DODOME Calc
V-nas	V-nas
DenKoKouji	電納ヘルパー (国交省工事版)

Geomap3D	Geomap3D（本体）
Geo3DView	Geomap3D（ビューア）
WingEarth	WingEarth

4. 4. 2 動作名一覧

動作名	動作説明
GET	ライセンスの取得時
RGET	管理対象設定にて『利用者に入力を促す』設定にしている場合、のライセンス取得時（GET と並びで出力されます）
PUT	ライセンスの返還時
VERIFY	オプションライセンスの参照時
FCLEAR	1 日 1 回行う、ライセンスの強制返還時
CUT	ライセンスの切り出し時
RELEASE	切り出したライセンスの返却時
CLEAR	切り出したライセンスの強制返還時

4. 4. 3 コード一覧

種類	コード	内容説明
正常処理	0	処理終了
	1	利用者 ID の入力が必要です
	2	利用者パスワードの入力が必要です。
	3	利用者 ID と利用者パスワードの入力が必要です。
	6	利用バージョンが古い
	7	利用バージョンが新しい又は不明
強制初期化	101	ライセンスの強制返還完了
識別処理	1001	ユーザ ID が一致しません
	1002	パスワードが一致しません
	1003	ライセンスが利用可能なドメインは制限されています
	1011	該当パッケージのライセンスは存在しません
利用者プロフィール	1021	ログインユーザ名が一致しません
	1022	コンピュータ名が一致しません
	1023	利用者 ID が一致しません
	1024	利用者コードが一致しません
	1025	利用者名が一致しません
	1026	パスワードが一致しません
	1027	メールアドレスが一致しません
	1028	電話番号が一致しません
ライセンスの有無	1031	ライセンスがいっぱい取得できません
	1032	ライセンスがいっぱいです（VERIFY の時のみ）

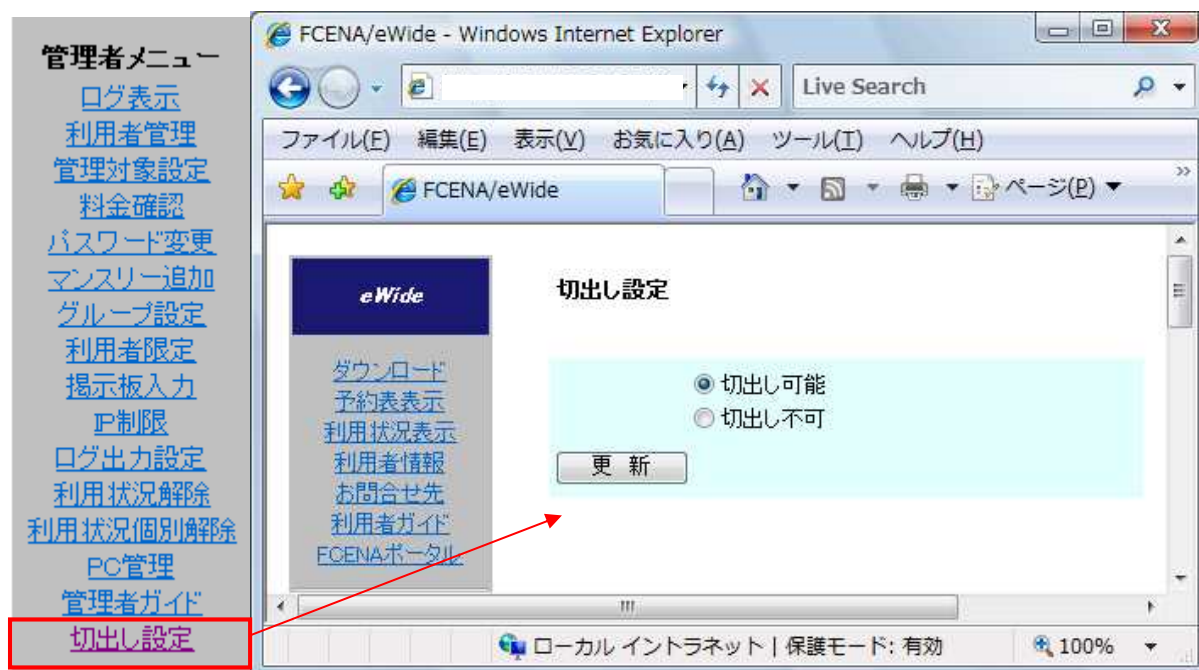
	1033	利用制限されています
切り出し	1041	マンスリーライセンスのため切り出しできません
	1042	管理者により切り出し不可に設定されています。
エラー処理	5000 番台	処理失敗
	6000 番台	処理失敗

Part. 5 切出し設定

利用者によるライセンスの切出しを可能にするか、不可にするかを設定できます。

5. 1 概要

管理者メニューの「切出し設定」を表示して、“切出し可能”、“切出し不可”を選択して「更新」ボタンをクリックします。



●ライセンスの切り出し機能とは・・・

パッケージ終了時にライセンス返還を行わず、そのままライセンスを保持できる機能です。ライセンスの切り出し後はインターネットへの接続は不要となり、次回パッケージ起動時にもインターネットに接続なしでご利用いただけます。ライセンスの切り出しを解除し、パッケージを終了すると、ライセンスが返還されます。